



平成 26 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生  
(コード番号 3751 東証マザーズ)  
問合せ先 取 締 役 渡 邊 和 伸  
TEL (03)-4476-8000 (代表)

**国際航業、和歌山県橋本市において**  
**「和歌山・橋本ソーラーウェイ」太陽光発電所完成**

当社の連結子会社である国際航業株式会社および国際ランド&ディベロップメント株式会社は、このたび和歌山県橋本市において太陽光発電所「和歌山・橋本ソーラーウェイ」を完成させ、竣工式を執り行いましたので、別紙の通りお知らせいたします。

(別紙)

プレスリリース資料

『国際航業、和歌山県橋本市において「和歌山・橋本ソーラーウェイ」太陽光発電所完成』

以上

— News Release —

各 位

2014年5月12日

日本アジアグループ株式会社

## 国際航業、和歌山県橋本市において 「和歌山・橋本ソーラーウェイ」太陽光発電所完成

グリーン・コミュニティの実現を目指し国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下の国際航業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:土方 聡、以下「国際航業」)は、このたび和歌山県橋本市において「和歌山・橋本ソーラーウェイ」太陽光発電所を完成し、本日竣工式を執り行いました。

本件は、和歌山県(県知事:仁坂 吉伸)が公募を行った「ダイオキシン類汚染無害化処理対策地における太陽光発電所設置事業者」において、事業計画(適切性、安全性、賃料)、事業遂行(経営の安定性、実績、円滑な施工)、波及効果(施工時の地元企業連携)、地域活性化策などを選定の基準とした公募で国際航業が選定され、2013年12月よりグループ傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社が施工監理を担当し、建設を進めてまいりました。

「和歌山・橋本ソーラーウェイ」太陽光発電所は、和歌山県所有の未利用地(産業廃棄物処理施設跡地)を有効活用した、出力708kW、一般家庭の約200世帯<sup>※1</sup>、CO<sub>2</sub>削減量379t(杉26,000本分)<sup>※2</sup>に相当する規模の太陽光発電所で、「官民一体」といった要素が加わった今後のまちづくりを示唆する象徴的な事業です。

国際航業は、自治体が進める未来のまちづくりのパートナーとして安心で安全、そして持続可能な「グリーン・コミュニティ」の形成を目指し、人と地球にやさしい地域・まちづくりや、自治体のマスタープランに連携した太陽光発電などの分散型エネルギーの設置運営(宮崎ソーラーウェイ、館林ソーラーパーク)を行っています。本事業もグリーン・コミュニティ形成の一環であり、地元への経済効果のほか、

- ①環境学習の支援(見学施設・設備の設置、見学会実施)
- ②非常用電源の提供
- ③防災対策及びまちづくりの提案

など、和歌山県と協議を行いながら、県が目指すまちづくりに貢献いたします。

※1 住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量:3.0~3.5kW(当社調べ)

※2 環境省林野庁「地球温暖化対策のための緑の吸収源対策」より引用

**■ 「和歌山・橋本ソーラーウェイ」の概要**

立 地 場 所	和歌山県橋本市野
立 地 面 積	約 12,500 m <sup>2</sup>
出 力	708kW
パ ネ ル 枚 数	2,832 枚
施 工 監 理	国際ランド&ディベロップメント株式会社
パネルメーカー	株式会社東芝


**【国際航業株式会社について】 <http://www.kkc.co.jp/>**

国際航業株式会社は、空間情報技術のリーディングカンパニーとして、最先端の計測技術と幅広いコンサルティング技術により公共サービスの向上に貢献してまいりました。長年にわたり国内外で培った安心・安全な地域づくり、低炭素社会づくりのノウハウと、空間情報の高度な分析を可能とするGIS(地理情報システム)を活用し、「環境・エネルギー」、「防災・減災」、「アセットマネジメント」の視点から、行政政策の立案や社会インフラの整備・運用の総合コンサルティングを実施し、新しい時代が求める「グリーン・コミュニティ」の創造を提案してまいります。

【名 称】 国際航業株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 167 億 29 百万円

【業 務 内 容】 空間情報コンサルティング(空間情報技術サービス、建設コンサルタントサービス)、RE(Renewable Energy)関連事業、防災関連事業、環境保全事業、マーケティングおよび位置情報サービス、その他

**【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>**

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として1947年の創業以来、60余年にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加えて、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、企画・建設(EPC)・運営管理(O&M)の業務をワンストップで提供しています。

【名 称】 国際ランド&ディベロップメント株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 1億円

【業 務 内 容】 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事  
アセットマネジメント・プロパティマネジメント  
太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)

【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ(コード:3751)

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 38 億円

【従 業 員 数】 2,844 人(連結)(2013 年9月末現在)

【子 会 社 数】 61 社(2013 年9月末現在)

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 : 船橋

TEL: 03-3288-5704 e-mail: [press@japanasiagroup.jp](mailto:press@japanasiagroup.jp) URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>